

宮本 隆司 Ryuji MIYAMOTO

1947 東京都生まれ
1973 多摩美術大学美術学部デザイン科卒業
1991 ACC 奨学金を得てニューヨーク滞在
2001-05 京都造形芸術大学教授
2005-17 神戸芸術工科大学教授
現在東京都を拠点に活動

個展

- 2019 特別展示「首くくり栲象」小山登美夫ギャラリー（東京）
「建築の黙示録」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム（東京）
「いまだ見えざるところ」東京都写真美術館（東京）[カタログ]
「首くくり栲象」出版記念展覧会 BankART SILK（神奈川）
- 2018 「首くくり栲象・追悼展示」庭劇場（東京）
- 2017 「ロー・マンタン 1996」タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム（東京）
- 2016 「九龍城砦」キャノンギャラリーS（東京）
- 2012 「薄明の中で見よ」TARO NASU GALLERY（東京）
- 2010 「1975-2010 Film & Digital」TARO NASU GALLERY（東京）
「Ryuji Miyamoto KOBE」AMADOR GALLERY（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ）
- 2009 「草・虫・海」TARO NASU GALLERY（東京）
- 2008 「RYUJI MIYAMOTO Pinhole」KICKEN Berlin（ベルリン、ドイツ）
- 2006 「forgotten 忘れていた」TARO NASU GALLERY（東京）
- 2005 「箱の時間」東北芸術工科大学ギャラリー（山形）
「PALAST」TARO NASU GALLERY（東京）

- 「KOBE 1995 After The Earthquake」神戸芸術工科大学（兵庫）
- 2004 「宮本隆司写真展一壊れ行くもの・生まれいずるもの」世田谷美術館（東京）[カタログ]
「Museum Island」TARO NASU GALLERY（東京）
- 2003 「CARDBOARD HOUSES」photographers' gallery（東京）
- 2002 「宮本隆司展」TARO NASU GALLERY（東京）
- 2001 「Up-side-down In-side-out」秋山画廊（東京）
「New York-Vancouver 1975-76」プレイス M（東京）
- 2000 「ピンホールの家」秋山画廊（東京）
「Urban Apocalypse」Muzeum města Brna（ブルノ、チェコ）
「Museum Island」Neues Museum（ベルリン、ドイツ）
- 1999 「KOBE 1995 After The Earthquake+」Museum für Moderne Kunst, Frankfurt（フランクフルト、ドイツ）
「Urban Apocalypse」Künstlerhaus Bethanien（ベルリン、ドイツ）
「Ryuji Miyamoto」The Box Gallery（トリノ、イタリア）
- 1998 「オクタゴン」ツァイト・フォト・サロン（東京）
「建築の黙示録」ローマ日本文化会館（ローマ、イタリア）
「Cardboard House」Galerie Gilles Peyroulet & Cie（パリ、フランス）
「KOBE 1995 After The Earthquake」Form Zero（サンタモニカ、カリフォルニア州、アメリカ）
「Ryuji Miyamoto/Toshio Shibata」Centre National de la Photographie（パリ、フランス）
- 1997 「On Hong Kong: Ryuji Miyamoto」The Photographers' Gallery（ロンドン、イギリス）
- 1994 「ダンボールの家」ヨコハマポートサイドギャラリー（横浜）
- 1992 「Angkor」プティ・ミュゼ（東京）
「東方の市」ギャラリー・ヴェリタ（東京）
- 1991 「Ryuji Miyamoto's photograph: RUINS」Silk Gallery（ソウル、韓国）
- 1990 「Ryuji Miyamoto: Architectural Apocalypse」Min Lowinsky Gallery（ニューヨーク）

ク、ニューヨーク州、アメリカ)

1989 「建築の黙示録」 ミノルタフォトスペース新宿 (東京)

1988 「九龍城砦」 INAX Gallery (東京)

1986 「建築の黙示録」 ヒルサイドギャラリー (東京)

1977 「晩香坡・カナダの町から」 シミズ画廊 (東京)

グループ展

2026 「スモール・アーキテクチャーズ: 光、空隙、都市」 タカ・イシイギャラリー前橋 (群馬)

2019 「The 4th Today's Documents: A Stitch in Time」 Beijing Today Art Museum
(北京)

開館 30 周年記念特別展「美術館の七燈」 広島市現代美術館 (広島) [カタログ]

2018 「建築×写真 ここのみに在る光」 東京都写真美術館 (東京) [カタログ]

「カタストロフと美術のちから展」 森美術館 (東京) [カタログ]

『建築』への眼差し—現代写真と建築の位相 建築倉庫ミュージアム (東京)

「東京スケイプ Into the City」 世田谷美術館 (東京)

開館 40 周年記念展「トラベラー: まだ見ぬ地を踏むために」 国立国際美術館 (大阪)
[カタログ]

2017 「Japan-ness. Architecture and urbanism in Japan since 1945」 Centre Pompidou-
Metz (メッス、フランス) [カタログ]

「日本の家 1945 年以降の建築と暮らし」 東京国立近代美術館 (東京); その後 Barbican
Center (ロンドン、イギリス) へ巡回 [カタログ]

「MAM Collection 005: リサイクル&ビルド」 森美術館 (東京)

2016 総合開館 20 周年記念 TOP コレクション「東京・TOKYO」 東京都写真美術館 (東京) [カタ
ログ]

2015 「Hong Kong Arts Centre Annual Flagship Exhibition Familiar Otherness: Art Across
Northeast Asia」 Hong Kong Arts Centre (香港、中国) [カタログ]

「Inspiration in the Face of Adversity」 Museum of Fine Arts, Boston (ボストン、
マサチューセッツ州、アメリカ)

- 2014 「ジャパン・アーキテクト 1945-2010」金沢 21 世紀美術館（石川）[カタログ]
「徳之島アートプロジェクト 2014」徳之島（鹿児島）[カタログ]
「The Scenes—宮本隆司×オラファー・エリアソン」宮浦ギャラリー六区、直島（香川）
「徳之島アートプロジェクト・春期」徳之島（鹿児島）
「フジフィルム・フォトコレクション 日本の写真史を飾った写真家の『私の 1 枚』」FUJIFILM SQUARE（東京）
- 2013 「アートがあれば II 9 人のコレクターによる個人コレクションの場合」東京オペラシティー アートギャラリー（東京）
「つくることが生きること」デザイン・クリエイティヴセンター神戸（兵庫）；その後アーツ千代田 3331 メインギャラリーに巡回（東京）[カタログ]
「Concrete—Fotografie und Architektur」Fotomuseum Winterthur（ヴィンタートゥール、スイス）[カタログ]
- 2012 「対話する時間—世田谷美術館コレクションによる現代美術展」世田谷美術館（東京）[カタログ]
「out of focus」Musée suisse de l'appareil photographique（ヴェヴェイ、スイス）
「DAIWA COLLECTION V 新しい写真の展開」沖縄県立博物館・美術館（沖縄）
国立国際美術館 35 周年記念展「コレクションの誘惑」国立国際美術館（大阪）[カタログ]
- 2011 「横浜プレビュー」新・港村（新港ピア）全体（神奈川）
「路上」東京国立近代美術館（東京）
- 2010 「Inside Out, Photography After Form: Selections from the Ella Fontanals-Cisneros Collection」Cisneros Fontanals Art Foundation（マイアミ、フロリダ州、アメリカ）
「The Lucid Evidence—Fotografie aus der Sammlung The Photography Collection」Museum für Moderne Kunst, Frankfurt（フランクフルト、ドイツ）
「陰影礼讃—国立美術館コレクションによる」国立新美術館（東京）[カタログ]
- 2009 「Darkside II—Fotografische Macht und fotografierte Gewalt, Krankheit und Tod」Fotomuseum Winterthur（ヴィンタートゥール、スイス）
「昭和 写真の 1945-1989 —カメラがとらえた戦後の日本—」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）
「Past Present Future—Highlights from the UniCredit Group Collection」Bank Austria Kunstforum（ウィーン、オーストリア）
「Degrees of Stillness. Jitka Hanzlova, Ryuji Miyamoto, Hans-Christian Schink, Alfred Seiland」KICKEN Berlin（ベルリン、ドイツ）

- 2008 「時間の形」 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）[カタログ]
「FIRST DOUBT: OPTICAL CONFUSION IN MODERN PHOTOGRAPHY」 Yale University Art Gallery
（ニューヘブレン、コネチカット州、アメリカ）
「アートは心のためにある：UBS アートコレクションより」 森美術館（東京）[カタログ]
「東京都写真美術館コレクションによる写真・昭和の肖像 1945-1989—レンズが視た戦後の日本」
新潟県立万代島美術館（新潟）
- 2007 「昭和 写真の 1945-1989」 東京都写真美術館（東京）
「Eyes of an Island」 Michael Hoppen Gallery （ロンドン、イギリス）
「ヒルサイドギャラリー〜新たな出発にむけて」 ヒルサイドフォーラム（東京）
「美麗新世界」 東京画廊（北京、中国）
「崩壊感覚」 東京国立近代美術館（東京）[カタログ]
「Konzept:Fotographie. Dialogues & Attitudes」 Ludwig-Museum - Museum of Contemporary
Art, Budapest（ブダペスト、ハンガリー）[カタログ]
「Gazing at the Contemporary World: Japanese Photography from the 1970s to the
Present」 国際交流基金、2016 年まで 50 箇所の会場を巡回
- 2006 「直島スタンダード 2」 直島および直島諸島（香川）
「Upsetting the Balance—Contemporary Art at the Zentrum Paul Klee」 Zentrum Paul
Klee（ベルン、ドイツ）
「Berlin-Tokyo/Tokyo-Berlin」 Neue Nationalgalerie（ベルリン、ドイツ）
「Gesichter einer Sammlung」 Städtische Kunsthalle Mannheim（マンハイム、ドイツ）
「Metropolitanscape」 Palazzo Cavour（トリノ、イタリア）
「Galerie Aube exhibition series-II ながめのある部屋」 京都造形芸術大学（京都）
- 2005 「Beyond Delirious: Architecture in Selected Photographs from the Ella Fontanals
-Cisneros Collection」 Cisneros Fontanals Art Foundation（マイアミ、フロリダ州、ア
メリカ）
「ウナセラ・ディ・トーキョー—残像の東京物語 1935〜1992」 世田谷美術館（東京）[カタログ]
「時代を切り開くまなざし —木村伊兵衛写真賞の 30 年— 1975-2005」 川崎市市民ミュー
ジアム（神奈川）
- 2004 「Wo liegt Berlin?」 Brotfabrik Galerie（ベルリン、ドイツ）
「横濱写真館」 BankART1929（神奈川）
「AFTERMATH」 James Kelly Contemporary（サンタフェ、ニューメキシコ州、アメリカ）
「第 3 回ベルリン・ビエンナーレ」 Martin-Gropius-Bau（ベルリン、ドイツ）
「RUINA Aesthetic of Destruction」 Estudio Helga de Alvear（マドリード、スペイン）

- 2003 「Masterplan Museumsinsel Berlin Projekt」 Neues Museum (ベルリン、ドイツ)
「The History of Japanese Photography」 The Museum of Fine Arts, Houston (ヒューストン、テキサス州、アメリカ) [カタログ]
- 2002 「エモーショナル・サイト」 佐賀町食糧ビルディング (東京)
「傾く小屋：美術家たちの証言 since 9.11」 東京都現代美術館 (東京) [カタログ]
「ドクメンタ 11」 (カッセル、ドイツ) [カタログ]
- 2001 「Wenn Berlin Biarritz ware」 Folkwang Museum (エッセン、ドイツ)
「In Search of FORM」 釜山市美術館 (釜山、韓国)
「FACTS OF LIFE: Contemporary Japanese Art」 Hayward Gallery (ロンドン、イギリス)
- 2000 「City of Architecture of the City」 Neues Museum (ベルリン、ドイツ)
「現代写真の系譜」 ニコンサロン (東京)
- 1999 「5. Internationale Footage Herten」 (ヘルテン、ドイツ)
「木村伊兵衛写真賞の軌跡 1975-1999」 川崎市民ミュージアム (神奈川) [カタログ]
「La Mort」 Galerie Gilles Peyroulet & Cie (パリ、フランス)
「第3回 AIR 空気展」 ヨコハマポートサイドギャラリー (東京)
「Modena per la Fotografia 1999」 Galleria Civica di Modena (モデナ、イタリア)
「ATTACK! Art & Amicitiae」 Holland Festival (アムステルダム、オランダ)
「The 6th FotoFestival Naarden」 (ナールデン、オランダ)
- 1998 「Art In the Ruins AIR 空気展」 東京画廊 (東京)
「AIR 空気 Annex 展」 ギャラリー手 (東京)
「写真—可能性の形 ドイツディーゼル銀行コレクション」 原美術館 (東京)
「Festival NOW '98: Invisible Cities Kowloon Walled City: The Lost City」 Hong Kong Arts Centre (香港、中国)
「どないやねん 現代日本の創造」 École Nationale Supérieure des Beaux-Arts (パリ、フランス)
「AIR 空気展」 ギャラリー山口 (東京)
- 1997 「CITIES ON THE MOVE: Urban Chaos and Global Change—East Asian Art, Architecture and Film Now」 Wiener Secession (ウィーン、オーストリア); その後 Musee d'art contemporain de Bordeaux (ボルドー、フランス); PS-1 (ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ); Louisiana Museum of Modern Art (フムレベック、デンマーク); Hayward Gallery (ロンドン、イギリス) へ巡回 [カタログ]

- 1996 「ニュー・ジャパニーズ・フォトグラフィ 1990's 無意識の共鳴」横浜市市民ギャラリー（神奈川）[カタログ]
「ヴェネチア・ビエンナーレ建築展 震災の亀裂」日本パヴィリオン（ヴェネツィア、イタリア）[カタログ]
「日本の写真 内なるかたち・外なるかたち 第3部 現代の景色 1980～95」東京都写真美術館（東京）[カタログ]
- 1995 「写真都市 TOKYO」東京都写真美術館（東京）[カタログ]
「撮りおろしの写真展 GINZABOUT」ザ・ギンザアートスペース（東京）
「記録・創造する眼—戦後50年 日本現代写真史展『日常の眼差し・私的写真』」富士フォトサロン銀座（東京）；その後富士フォトサロン梅田（大阪）へ巡回
「記録・創造する眼—戦後50年 日本現代写真史展『時を刻んだ顔』」銀座ニコンサロン（東京）；その後大阪ニコンサロン（大阪）へ巡回
- 1994 「カワサキ・モニュメント」川崎市市民ミュージアム（神奈川）[カタログ]
「Fotofesta, The International Month of Photography」George R. Brown Convention Center（ヒューストン、テキサス州、アメリカ）
「Liquid Crystal Futures 液晶未来 現代日本写真展」The Fruitmarket Gallery（エジンバラ、イギリス）；その後スパイラルガーデン（東京）へ巡回 [カタログ]
- 1993 「About Big Cities」Neue Gesellschaft für Bildende Kunst（ベルリン、ドイツ）
- 1992 「都市と現代美術：廃虚としてのわが家」世田谷美術館（東京）[カタログ]
- 1991 「SITE WORK」The Photographers' Gallery（ロンドン、イギリス）
「BEYOND JAPAN」Barbican Art Gallery（ロンドン、イギリス）[カタログ]
- 1990 「東京～TOKYO 展」有楽町アートフォーラム（東京）
「Fotofesta, The International Month of Photography」George R. Brown Convention Center（ヒューストン、テキサス州、アメリカ）
「50人の眼」多摩美術大学ギャラリー（東京）
- 1989 「ユーロパリア 89 ジャパン」Provinciaal Museum voor Fotografie, Antwerpen（アントワープ、ベルギー）[カタログ]
「写真新世紀展 8人のニューエイジ・フォトグラファー」アール・ヴィヴァン（東京）
- 1987 「現代のアイコン：かみとひとものときのかに」埼玉県立近代美術館（埼玉）[カタログ]

1986 「第8回 15人の現代写真の表現」多摩美術大学ギャラリー（東京）

1985 「第4回 15人の現代写真の表現」多摩美術大学ギャラリー（東京）

写真集

『首くくり栲象』BankART1929、2018年

『九龍城砦 Kowloon Walled City』彩流社、2017年

『KOBE 1995: The Earthquake Revisited』BEARLIN、2006年

『新・建築の黙示録 Architectural Apocalypse』平凡社、2003年

『CARDBOARD HOUSES』BEARLIN、2003年

『Ryuji Miyamoto』Steidl Publishers、1999年

『九龍城砦 Kowloon Walled City』平凡社、1997年

『Kobe 1995 After the Earthquake』Telescope/Workshop for Architecture and Urbanism、1995年

『アンコール Angkor』トレヴィル、1994年

『九龍城砦 Kau Lung Shing Chai』ペヨトル工房、1984年

『建築の黙示録 Architectural Apocalypse』平凡社、1984年

受賞歴

1989 第14回木村伊兵衛写真賞受賞

1996 第6回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展金獅子賞受賞

1999 第11回写真の会賞受賞

2005 第55回芸術選奨文部科学大臣賞受賞

第12回日本現代藝術振興賞受賞

2001-05 京都造形芸術大学教授

2005-17 神戸芸術工科大学教授

2012 紫綬褒章受賞

パブリック・コレクション

川崎市市民ミュージアム（神奈川）

世田谷美術館（東京）

東京都写真美術館（東京）

東京国立近代美術館（東京）

森美術館（東京）

国立国際美術館（大阪）

広島市現代美術館（広島）

福武財団（香川）

国際交流基金

Hong Kong Arts Centre（香港、中国）

The Museum of Fine Arts, Houston（ヒューストン、テキサス州、アメリカ）

J. Paul Getty Museum（ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ）

San Francisco Museum of Modern Art（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

Maison Europeenne de la Photographie（パリ、フランス）

Centre Pompidou（パリ、フランス）

Deutschen Centrum für Photographie（ベルリン、ドイツ）

Hamburger Kunsthalle（ハンブルク、ドイツ）

Museum Folkwang（エッセン、ドイツ）

Museum für Moderne Kunst, Frankfurt（フランクフルト、ドイツ）